

## 助け合うまち松山! みんなで学ぼうさい 防災キャンペーン2019

いつ起こるかわからない地震・大雨などの災害。いざという時への備えはできていますか?今からでもできる防災について、家族みんな学びましょう。

**日時** 3月10日(日)10～15時  
**会場** いよてつ高島屋(湊町五丁目) 8階スカイドーム ほか

**内容** 非常食ひとくちカフェ、防災キーホルダー作成、はっぴーカバー君・みきゃん・ダークみきゃんの防災ステージ、防災スタンプラリー、防災ファッションショー、書道パフォーマンスなど  
※防災アンケート回答者・スタンプラリー参加者に本市の相橋をプレゼント(先着順)

みんな遊びに来てね!  
待ってるよ!



市消防イメージキャラクター「はっぴーカバー君」

☎危機管理課 948-6795・FAX 934-1813



協定書に署名

**東京2020オリンピックマラソン競技に向けて  
中華民国マラソン協会・愛媛陸上競技協会と協定を締結**

本市は、平成26年10月に台湾・台北市と友好交流協定を締結し、文化やスポーツなどの幅広い分野で交流を進め、平成28年12月に東京オリンピック・パラリンピック競技大会の台湾のホストタウンに登録されています。

そこで台湾とのスポーツ交流を促進するため、中華民国マラソン協会、(一財)愛媛陸上競技協会と2月8日、「第32回オリンピックマラソン競技」を締結しました。

野志市長は「本協定の締結は、台湾と松山の絆を深める架け橋になる」と期待を寄せ、中華民国マラソン協会・盧会長は「マラソン競技の発展にも大きく貢献する」と話し、愛媛陸上競技協会・濱崎副会長は、「台湾選手が少しでも良い成績を残せるよう支援する」と語りました。

今後、3者で協力しながら、東京2020オリンピックマラソン競技に向け、本市で事前合宿や選考合宿、相互交流などが行われます。

☎スポーツイングリッシュ推進課 948 6 2 2 6・FAX 934 1 2 8 7

### これから健康に

## 初開催 まつイチ体操交流・測定会

市内全域で「まつやま週イチ体操(まつイチ体操)」を継続して取り組んでいる233グループ(1月23日現在のグループ間での交流を深め、今後の活動への意欲を高めてもらうため、1月28日、「まつイチ体操交流・測定会」を初めて市保健所で開催しました。

「まつイチ体操」とは、年を重ねていくことで硬くなる筋肉や痛みがでてくる関節、悪くなるバランスに焦点を当てた約60分の寝て行う体操です。

交流会では、グループ間での意見交換が活発に行われ、市理学療法士による「まつイチ体操」の注意点の講義も行われました。体力測定会では、握力や長座体前屈、血管年齢などを測定し、普段の取り組みの効果



交流会での活発な意見交換



講義の様子

を確認しました。

同日、10年以上活動している3グループに、永年継続賞として「きらめき松山市民賞」、90歳以上の継続参加者23人には、「御長寿賞」が贈られました。

「まつイチ体操」の詳細は市ホームページをご確認ください。

☎健康づくり推進課 911 1 8 1 4・FAX 925 0 2 3 0



二次元コード

## 新宿区と夏目漱石をゆかりとした 交流に関する協定を再締結

本市と新宿区は歴史・文化を大切にしまちづくりや魅力発信に取り組み、作家・夏目漱石ゆかりの地であるつながりから、平成27年7月に「夏目漱石をゆかりとした歴史・文化及び観光交流に関する協定」を締結しました。これまでも相互に事業支援や共同プロジェクト、観光資源や特産品の紹介、歴史資料の貸し出しなどを通して、交流を深めてきました。

本協定は、3月31日に満了を迎えますが、引き続き連携・協力して文化・観光交流に向けた取り組みを行うため、2月6日、新宿区立漱石山房記念館で協定を再締結しました。協定の継続に、野志



野志市長(左)と吉住新宿区長

市長は「漱石と子規の縁を大事にしながら両市区の発展につなげたい」と話し、吉住健一新宿区長は「2人の深い交流が始まって130年という記念の年に継続署名ができ、未永くお付き合いをお願いします」と語りました。

☎観光・国際交流課 948 6 5 5 5・FAX 943 9 0 0 1

## 総合窓口センター(市民課)を 臨時開設・臨時延長します

### 毎週木曜日延長、毎月第2土曜日も開設中

この時期は、年間で最も混雑します。長時間お待ちいただくことが予想されますので、お時間には余裕をもってお越しください。

**臨時開設日** 3月30日(土)、4月6日(土)。いずれも8時30分～17時  
**臨時延長日** 4月1日(月)～3日(水)。いずれも19時まで  
**利用時間延長日** 毎週木曜日19時まで(祝日・年末年始は除く)、毎月第2土曜日8時30分～17時

**場所** 総合窓口センター(市民課<市役所本館1階>)  
**主な取り扱い業務** 届け出=印鑑登録、戸籍届や住民異動届(国外転入は除く)、それに関連する国民健康保険・医療助成・国民年金・児童手当・転校(許可が必要な場合を除く)・通知カード・マイナンバーカードなど▶証明発行=戸籍、住民票、印鑑登録、税の証明書▶外国人関係=住所変更(国外転入は除く)、証明書発行など▶母子・健康関係=母子健康手帳の交付、母子健康相談など

**必要なもの** 運転免許証など本人確認できるもの、認め印など  
**注意事項** 戸籍届は預かりとなるため、関連する手続きがその日に完了しない場合があります。また、臨時開設・時間延長日は他の自治体・関連機関が休みのため、その日に手続きできない業務があるほか、各種税金などの支払いもできません。転校手続きは事前に必要書類をご確認ください

※詳細は市ホームページを確認



二次元コード

☎市民課 948-6337・FAX 934-1801

### 現地・現場を大切に

## 市長が「せとか」の生産地を視察し、 トップセールス

青果・花き取扱量日本一の大田市場(東京都)で野志市長が行うまつやま農林水産物ブランド「せとか」のトップセールスを前に、1月27日、北吉田町の生産地を視察しました。

生産者の崎山良雄さんは「長いトゲをのける作業など苦労が多いが、良い物ができた」と出来栄などを説明。市長は「しっかりとPRし、販売につなげます」と話しました。

そして、2月7日に実施した大田市場でのトップセールスでは、市場関係者に、せとかの特長や、生産者の苦労と工夫をパネルで紹介。生産者の努力を市場関係者に伝えま



崎山さんの説明を聞く野志市長

した。試食も市場関係者に好評で、その後の「競り」でも活発な取引が行われました。

☎農林水産課 948 6 5 6 5・FAX 934 1 8 0 8